

【コンクリート補修・補強施工技術の現状について】

ショーボンド(株) 補修工学研究所 技術開発室 若杉三紀夫

1. 補修工法、補強法による耐用年数の延伸
2. 補修工法について
 - (1) 補修工法の分類
 - (2) 劣化要因と補修工法の選択
 - ・ひび割れ注入工法
 - ・断面補修工法
 - ・表面補修工法
 - ・電気化学的補修工法
3. 補強工法について
 - ・打ち換え工法
 - ・増圧工法
 - ・巻き立て工法
 - ・縦桁増設工法
 - ・支持工法
 - ・鋼板接着工法
 - ・FRP接着工法
 - ・鋼板巻き立て工法
 - ・プレストレス導入工法
4. 補強剤の各官庁・業界が規定する品質規格について
 - ・エポキシ樹脂系ひび割れ注入材
 - ・無機系ひび割れ注入材
 - ・断面補修材
 - ・ " (建築)
 - ・ " (型枠コンクリート)
 - ・表面被覆材(一般的劣化対象)
 - ・ " (塩害)
 - ・ " (アルカリ骨材反応)
 - ・ " (凍害)
 - ・ " (景観)